



# 自立と貢献

日高市立高麗川中学校  
学校だより No.2  
〒350-1205 日高市原宿49番地  
TEL 042-989-1158  
生徒数427名  
令和7年5月1日 校長 久米隆寛

## 新入生歓迎会

ケヤキの葉が青々と茂り、目に鮮やかに映ります。その若葉が伸びるように、高麗川中の生徒も自ら伸びようとするエネルギーに満ち溢れています。

4月11日（金）に、新入生歓迎会が行われました。生徒会本部から、自分たちの理想とする学校づくりの目標として定められた生徒会憲章と各専門委員会の説明がありました。次に、高麗川中での1日の生活が紹介されました。部活動紹介では、各部の様子がユーモアを交えて紹介されました。

2・3年生は、中学校生活で大切なことを楽しくわかりやすく伝えることができました。1年生は、先輩の発表を真剣に見て、聴くことができました。

全校生徒が「誇れる学校、自慢できる学校」とするために、自分自身で目標を決め、工夫して活動し、豊かな中学校生活を送ってほしいと願います。



【新入生歓迎会 入場】



【部活動紹介 男バス】

## 小中一貫教育校の取組

本年度から高麗川小と高麗川中は小中一貫教育校としてスタートしました。4月14日、麻布教育研究所 副所長の永島孝嗣先生を講師にお迎えし、小中合同研修会を開催しました。演題は「新学習指導要領と新しい授業研究の関係論～教職の専門性の世界的潮流～」でした。永島先生からは、『学習は、「自己」と「他者」と「教材」の三位一体で成立している。新学習指導要領で求められている「主体的（自己）、対話的（他者）で深い学び（教材）」を達成するためには、教員の授業研究の中身を変える必要がある』という観点で多くの具体的な示唆をいただきました。

小学校と中学校が離れてはいますが、教職員一同、「お預かりしているお子さんを9年間の見通しをもって指導していく」というスタンスで教育活動を展開してまいります。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 自立の第一歩を部活動で

4月18日（金）から4日間、部活動の仮入部が行われました。

1年生は、小学校のクラブ活動とは違う部活動ならではのピリッとした雰囲気、中学生になったことを実感したと思います。

仮入部では、各部が工夫して様々な体験も用意していました。入部のきっかけは、「楽しそうだから」「新しいことに挑戦してみたいから」など様々だと思います。

部活動は「自分で自分を高める活動（自立）」であると同時に、「仲間とともに高め合っていく活動（貢献）」でもあります。

1年生にとっては、いままで経験したことのないことの連続かもしれませんが、自分で決めた目標に向かって努力し、やり遂げてほしいと願います。

高麗川中の先生全員で、1年生のみなさんをサポートしていきます。

【小中一貫教育校合同研修会】

【永島 孝嗣 先生】

